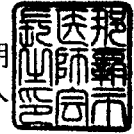


情報提供

那医発第 115 号
令和5年5月15日

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 友利 博朗
担当理事 平良 直人



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会を通じて「県内における令和4年中のサイバー犯罪等の情勢について（情報共有）」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。

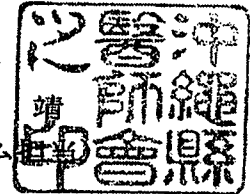
☆ 問合せ先（那覇市医師会 事務局：宮城・前泊 / 電話 098-868-7579）

.....記.....

冲医発第 235 号 F
令和 5年 5月12日

地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会
理事 比嘉 靖
(情報システム)



県内における令和4年中のサイバー犯罪等の情勢について（情報共有）

今般、沖縄県警察本部から標記文書の発出がありましたのでご連絡致します。

本通知は、令和4年中の沖縄県内におけるサイバー犯罪等の情勢について取りまとめられた旨の内容となっております。

①サイバー犯罪（情報技術を利用した犯罪）の検挙件数は、308件（前年比138件増）となっております。

②サイバー犯罪等に関する相談受理状況については、2,277件（前年比114件増）となっております。

また、沖縄県警察本部ではサイバー犯罪の抑止に向けた広報活動を行っており、ラジオを利用した県民向けの広報に加え、県民や教育機関の要請に応じた防犯講習、企業や自治体向けのサイバーセキュリティセミナー等の実施、その他にも自治体が発行する広報誌への掲載、チラシ作成・配布、県警ホームページ、サイバー犯罪対策課公式 SNS による発信等にも積極的に実施しております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴管下関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 県内における令和4年中のサイバー犯罪等の情勢について（情報共有）

（令和5年4月末日 サイバー犯罪対策課）

※関係文書は文書管理システムへ掲載致します。

沖縄県医師会事務局業務2課：平良、宮城
TEL：098-888-0087
FAX：098-888-0089
g2@okinawa.med.or.jp



[広報用]

令和5年4月末日
サイバー犯罪対策課

県内における令和4年中のサイバー犯罪等の情勢について

令和4年中の沖縄県内におけるサイバー犯罪等の情勢については、下記のとおりです。

記

1 サイバー犯罪の検挙状況

(1) 検挙状況（暫定値）

サイバー犯罪（情報技術を利用した犯罪）の検挙件数は、308件（前年に比べ138件増加）でした。

罪名	R04	R03	R02	増減
詐欺	218	47	13	+171
沖縄県青少年保護育成条例違反	20	35	47	-15
児童買春・児童ポルノ法違反	19	16	27	+3
電子計算機使用詐欺	8	23	2	-15
ストーカー規制法違反	7	9	9	-2
犯罪収益移転防止法違反	6	3	0	+3
脅迫	5	3	3	+2
不正アクセス禁止法違反	4	22	16	-18
名誉毀損	3	0	3	+3
私電磁的記録不正作出・供用	3	0	1	+3
わいせつ図画公然陳列・頒布	2	4	4	-2
風俗営業適正化法違反	2	1	0	+1
侮辱	2	0	0	+2
恐喝	2	0	0	+2
電子計算機損壊等業務妨害	1	1	1	±0
私事性的画像被害防止法違反	1	0	1	+1
商標法違反	1	0	0	+1
偽造有印公文書行使	1	0	0	+1
未成年者略取誘拐	1	0	0	+1
不正競争防止法	1	0	0	+1
配偶者暴力防止法違反	1	0	0	+1
児童福祉法違反	0	3	0	-3
種の保存法違反	0	1	3	-1
強要	0	1	0	-1
軽犯罪法違反	0	1	0	-1
盗品運搬等	0	0	2	±0
窃盗	0	0	1	±0
著作権法違反	0	0	1	±0
特許法違反	0	0	1	±0
計	308	170	135	+138

(2) 特徴等

- 令和4年中は、前年と比べ138件増加（前年比81.2%増）の308件で過去最多となりました。
- 個人売買サイトでの虚偽広告及び他人のクレジットカード情報を悪用してタクシー配車サイトを利用した被疑者による、余罪多数の詐欺事件検挙が増加の主な要因です。

3 サイバー犯罪の抑止に向けた広報啓発状況

県警察では、サイバー犯罪に対する県民の防犯意識を高めるため、積極的な広報啓発活動を推進しました。

広報啓発活動の実施状況（暫定値）

区分	R04	R03	R02	増減
人数(人)	100,540	75,157	49,983	+25,383
回数(回)	926	864	1,036	+62

令和4年中は、コロナ禍の中、ラジオを利用した県民向けの広報に加え、県民や教育機関の要請に応じた防犯講演、企業や自治体向けのサイバーセキュリティセミナーなど、100,540人を対象に926回実施しており、前年に比べ受講人数で25,383人増加、実施回数で62回増加しました（リモート講演等の併用を促進した結果、回数に比して受講者数が増加しました）。

その他にも、

- ・ 自治体が発行する広報誌への掲載
 - ・ チラシの作成・配布
 - ・ 県警ホームページ、サイバー犯罪対策課公式SNSによる発信
- 等も積極的に実施しております。

以上

2 サイバー犯罪等に関する相談受理状況

(1) 相談状況（暫定値）

サイバー犯罪等に関する相談件数は、2,277件（前年比114件増加）でした。

区 分	R04	R03	R02	増減
詐欺・悪質商法 *1	956	826	644	+130
不正アクセス等、コンピュータウイルス *2	383	279	159	+104
クレジットカード番号盗取等 *3	323	251	114	+72
迷惑メール *4	267	269	176	-2
名誉毀損・誹謗中傷等 *5	135	221	193	-86
違法・有害情報 *6	21	86	105	-65
インターネットオークション *7	12	19	14	-7
その他 *8	180	212	236	-32
合 計	2,277	2,163	1,641	+114

*1 詐欺・悪質商法に関する相談とは、「アダルトサイトなどで無料と思いクリックしたら、高額な会員料金を請求された」などの相談

*2 不正アクセス等、コンピュータウイルスに関する相談とは、「オンラインゲームのID・パスワードを友達に教えたら、パスワードを変更されたので取り戻したい」、「コンピュータウイルスに感染して、パソコンがおかしくなった」などの相談

*3 クレジットカード番号盗取等に関する相談とは、「偽のショッピングサイトでクレジットカード情報を入力してしまい、勝手にクレジットカードが使われてしまった」などの相談

*4 迷惑メールに関する相談とは、「高額当選や儲け話などで、手続きを促すメールが送られてくる」などの相談

*5 名誉毀損・誹謗中傷等に関する相談とは、「掲示板サイトやメール等で、相手から悪口を書かれた、脅迫めいた内容を送られた」などの相談

*6 違法・有害情報に関する相談とは、「インターネット上に不適切な画像が掲載されているので削除したい」などの相談

*7 インターネットオークションに関する相談とは、「インターネットオークションで商品を購入したが、商品が届かない、又は商品が違う」などの相談

*8 その他とは、「個人情報（名誉毀損・誹謗中傷にあたらぬもの）を削除したい」、「パソコンが壊れたのでどうにかして欲しい」などの相談

(2) 特徴等

- 令和4年中は、前年と比べ114件増加（前年比5.3%増）の2,277件で過去最多となりました。
- 詐欺・悪質商法に関する相談は依然として最も多く、相談全体の約42%を占めており「ネットショッピングで商品を購入し、代金を支払ったが商品が届かない」との相談が多数寄せられました。
- クレジットカード番号盗取等に関する相談は依然として増加傾向にあり、区分別では全体で3番目に多い件数となりました（前年比28.7%増）。